# アンダンテ拠点区分 資金収支計算書 (自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

					(単	位:円)
		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
		障害福祉サービス等事業収入	21,380,000	20,988,514	391,486	
		自立支援給付費収入	3,350,000	3,289,536	60,464	
		サービス利用計画作成費収入	3,350,000	3,289,536	60,464	
		利用者負担金収入	20,000		20,000	
		特定費用収入	1,300,000	1,248,000	52,000	
	収	その他の事業収入	16,710,000	16,450,978	259,022	
	入	補助金事業収入(公費)	110,000	94,000	16,000	
	$\mathcal{I}$	受託事業収入	16,600,000	16,356,978	243,022	
		受取利息配当金収入	10,000	420	9,580	
		その他の収入	10,000		10,000	
		雑収入	10,000		10,000	
		雑収入	10,000		10,000	
		事業活動収入計(1)	21,400,000	20,988,934	411,066	
		人件費支出	14,650,000	14,003,977	646,023	
		職員給料支出	10,700,000	10,213,975	486,025	
		職員賞与支出	2,620,000	2,504,435	115,565	
		退職給付支出	200,000	178,000	22,000	
		法定福利費支出	1,130,000	1,107,567	22,433	
		事業費支出	4,290,000	3,846,430	443,570	
		給食費支出	1,650,000	1,553,752	96,248	
		給食費支出 東業区八間給食弗吉出	100,000	55,552	44,448	
		事業区分間給食費支出	1,550,000	1,498,200	51,800	
		保健衛生費支出 教養娯楽費支出	100,000 360,000	61,229 326,615	38,771 33,385	
		教養娯楽賞文田教養娯楽費支出	350,000	326,615		
車		教養與来質文山 事業区分間教養娯楽費支出	10,000	7,000	30,385 3,000	
事業活		事来区分间教養娯樂質文山 水道光熱費支出	1,300,000	1,212,350	87,650	
未		消耗器具備品費支出	120,000	73,690	46,310	
動		消耗器具備品費支出	120,000	73,690	46,310	
動に		保険料支出	150,000	73,249	76,751	
)  -		賃借料支出	500,000	483,867	16,133	
よる		車輌費支出	70,000	61,678	8,322	
収		租税公課支出	20,000	01,010	20,000	
支		雑支出	20,000		20,000	
1		事務費支出	3,295,000	2,786,005	508,995	
	X	福利厚生費支出	80,000	42,667	37,333	
	出	旅費交通費支出	30,000	,	30,000	
		研修研究費支出	70,000	33,400	36,600	
		事務消耗品費支出	1,100,000	1,044,766	55,234	
		修繕費支出	700,000	663,340	36,660	
		通信運搬費支出	170,000	159,130	10,870	
		会議費支出	30,000		30,000	
		会議費支出	20,000		20,000	
		事業区分間会議費支出 (事務)	10,000		10,000	
		業務委託費支出	350,000	274,145	75,855	
		清掃委託費支出	150,000	140,000	10,000	
		その他の委託費支出	200,000	134,145	65,855	
		手数料支出	15,000	8,715	6,285	
		土地・建物賃借料支出	350,000	287,942	62,058	
		租税公課支出	20,000	11,400	8,600	
		保守料支出	240,000	221,956	18,044	
		諸会費支出 ※A 弗支出	50,000 60,000	26,400	23,600	
		涉外費支出 ※	,		60,000 50,000	
		涉外費支出 事業区分間渉外費支出(事務)	50,000 10,000		10,000	
		事業区分间 <i>体外</i> 質又出(事務) 雑支出	30,000	12,144	10,000 17,856	
		維文出 雑支出	30,000	12,144 12,144	17,856	
			22,235,000	20,636,412	1,598,588	1
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 835,000	352,522	$\triangle 1,187,522$	
4.L-		于不旧为兵亚(人)(工)(1)(1)	△ 000,000	002,022	△ 1,101,022	
施設整:	(  <del> </del>					
設動	以					
<b>坐</b>	八					
備		施設整備等収入計(4)				
等に		固定資産取得支出	533,500	533,500	0	
ر ب		器具及び備品取得支出	533,500	533,500	0	
よる	人出					
収	ш					
古		施設整備等支出計(5)	533,500	533,500	0	

人	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	$\triangle$ 533,500	△ 533,500	0	1
そ	その他の活動による収入	40,000	37,449	2,551	
$\mathcal{O}$	収 長期前払費用返還金収入	40,000	37,449	2,551	
1111	አ				
0)					
活	その他の活動収入計(7)	40,000	37,449	2,551	
動	積立資産支出	130,000	102,792	27,208	
に	支地域給付引当資産支出	130,000	102,792	27,208	
7	× 出 事業区分間繰入金支出	5,950,000	5,947,000	3,000	
る	Ш				
収	その他の活動支出計(8)	6,080,000	6,049,792	30,208	
支	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 6,040,000	△ 6,012,343	$\triangle$ 27,657	
予信	<b></b>		_		
当其	期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 7,408,500	$\triangle$ 6,193,321	$\triangle 1,215,179$	
前非	朝末支払資金残高(12)	42,421,261	42,421,261	0	
当其	胡末支払資金残高(11)+(12)	35,012,761	36,227,940	$\triangle 1,215,179$	

# アンダンテ拠点区分 事業活動計算書 (自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

				(単位:円)
	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)−(B)
	障害福祉サービス等事業収益	20,988,514	25,067,191	△ 4,078,677
	自立支援給付費収益	3,289,536	2,723,517	566,019
	サービス利用計画作成費収益	3,289,536	2,723,517	566,019
収	利用者負担金収益		13,188	△ 13,188
益	1寸尺頁 / 1八二	1,248,000	1,734,000	△ 486,000
	ての他の事業収益	16,450,978	20,596,486	$\triangle 4,145,508$
	補助金事業収益(公費)	94,000	15,000	79,000
	受託事業収益 サービス活動収益計(1)	16,356,978	20,581,486	△ 4,224,508
-	り一とへ信勤収益計(1) 人件費	20,988,514 14,062,769	25,067,191 17,715,022	$\triangle$ 4,078,677 $\triangle$ 3,652,253
	職員給料	10,213,975	12,967,585	$\triangle$ 3,032,233 $\triangle$ 2,753,610
	職員賞与	1,600,435	2,868,337	$\triangle$ 1,267,902
	賞与引当金繰入	860,000	904,000	△ 44,000
	退職給付費用	280,792	304,588	$\triangle$ 23,796
	法定福利費	1,107,567	670,512	437,055
	事業費	3,846,430	4,476,825	$\triangle$ 630,395
	給食費	1,553,752	2,121,909	$\triangle$ 568,157
	給食費	55,552	39,109	16,443
	事業区分間給食費	1,498,200	2,082,800	△ 584,600
#	保健衛生費 教養娯楽費	61,229 326,615	59,888 221,404	1,341 105,211
サー	教養娯楽費	320,615	221,404 221,404	98,211
ビ	事業区分間教養娯楽費	7,000	221,404	7,000
ス	水道光熱費	1,212,350	1,399,399	△ 187,049
ス 活	消耗器具備品費	73,690	58,501	15,189
動	消耗器具備品費	73,690	58,501	15,189
増	保険料	73,249	124,493	△ 51,244
減	<b>賃借料</b>	483,867	435,447	48,420
の費	車輌費	61,678	55,784	5,894
部用	事務費	2,786,005	2,290,447	495,558
	福利厚生費	42,667	53,537	△ 10,870
	研修研究費 事務消耗品費	33,400 1,044,766	25,500 675,229	7,900 369,537
	修繕費	663,340	155,573	507,767
	通信運搬費	159,130	163,239	$\triangle 4,109$
	業務委託費	274,145	392,248	$\triangle$ 1,103 $\triangle$ 118,103
	清掃委託費	140,000	248,900	$\triangle$ 108,900
	その他の委託費	134,145	143,348	$\triangle$ 9,203
	手数料	8,715	6,583	2,132
	土地·建物賃借料	287,942	540,442	$\triangle$ 252,500
	租税公課	11,400	18,000	$\triangle$ 6,600
	保守料	221,956	204,806	17,150
	諸会費	26,400	28,400	$\triangle 2,000$
	渉外費 渉外費		24,360 24,360	$\triangle$ 24,360 $\triangle$ 24,360
	(少) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	12,144	24,360	△ 24,360 9,614
	# 類	12,144	2,530	9,614
	減価償却費	358,213	258,858	99,355
	サービス活動費用計(2)	21,053,417	24,741,152	$\triangle 3,687,735$
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 64,903	326,039	△ 390,942
サー	受取利息配当金収益	420	1,068	△ 648
, J				
- ビス活動				
ムが		400	1 000	A 040
仙 —	サービス活動外収益計(4)	420	1,068	△ 648
外				
外増 規				
外増減				
の	サービス活動外費用計(5)			
部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	420	1,068	△ 648
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 64,483	327,107	△ 391,590
収				
収 特 益				
特別増	特別収益計(8)			
増一	固定資産売却損・処分損		1	△ 1
<b>∀</b> ⊟ <b>(</b> 7		1	11	

の費部用	器具及び備品売却損・処分損 事業区分間繰入金費用	5,947,000	1 32,330,087	$\triangle$ 1 $\triangle$ 26,383,087
	特別費用計(9)	5,947,000	32,330,088	$\triangle 26,383,088$
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 5,947,000	$\triangle 32,330,088$	26,383,088
当期活	<b>舌動増減差額(11)=(7)+(10)</b>	△ 6,011,483	△ 32,002,981	25,991,498
	期繰越活動増減差額(12)	42,672,869	43,675,850	△ 1,002,981
越当	期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	36,661,386	11,672,869	24,988,517
	本金取崩額(14)			
	の他の積立金取崩額(15)		31,000,000	△ 31,000,000
増	施設·設備整備積立金取崩額(措置)		31,000,000	△ 31,000,000
	の他の積立金積立額(16)			
差				
額				
の				
部次	期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	36,661,386	42,672,869	△ 6,011,483

## アンダンテ拠点区分 貸借対照表 令和 6年 3月31日現在

	VI. 1.			1			(丰匹:11)
資産の部					負債の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	37,299,736	43,282,892	△ 5,983,156	流動負債	1,931,796	1,765,631	166,165
現金預金	34,041,437	38,486,437	△ 4,445,000	事業未払金	1,071,796	861,631	210,165
事業未収金	3,220,850	4,753,506	$\triangle 1,532,656$	賞与引当金	860,000	904,000	△ 44,000
前払費用	37,449	42,949	$\triangle$ 5,500				
固定資産	24,522,932	25,442,042	△ 919,110	固定負債	540,864	1,597,812	△ 1,056,948
基本財産	1	1	0	退職給付引当金	540,864	1,597,812	$\triangle 1,056,948$
建物	1	1	0	負債の部合計	2,472,660	3,363,443	△ 890,783
その他の固定資産	24,522,931	25,442,041	△ 919,110		純資産の部	3	
建物	2	2	0	基本金	1,688,622	1,688,622	0
構築物	1,963,309	2,052,141	△ 88,832	第3号基本金	1,688,622	1,688,622	0
車輌運搬具	1	1	0	国庫補助金等特別積立金			
器具及び備品	943,857	679,738	264,119	その他の積立金	21,000,000	21,000,000	0
退職給付引当資産	540,864	1,597,812	$\triangle 1,056,948$	人件費積立金(措置)	2,000,000	2,000,000	0
人件費積立資産(措置)	2,000,000	2,000,000	0	修繕積立金(措置)	9,000,000	9,000,000	0
修繕積立資産(措置)	9,000,000	9,000,000	0	備品等購入積立金(措置)	10,000,000	10,000,000	0
備品等購入積立資産(措置)	10,000,000	10,000,000		次期繰越活動増減差額	36,661,386	42,672,869	$\triangle$ 6,011,483
長期前払費用	74,898	112,347	$\triangle$ 37,449	(うち当期活動増減差額)	△ 6,011,483	△ 32,002,981	25,991,498
				純資産の部合計	59,350,008	65,361,491	△ 6,011,483
資産の部合計	61,822,668	68,724,934	△ 6,902,266	負債及び純資産の部合計	61,822,668	68,724,934	△ 6,902,266

### 財務諸表に対する注記 (アンダンテ拠点区分用)

#### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
  - ・有形固定資産及び水道施設利用権一定額法による減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金-三重県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。
  - ・賞与引当金 ー職員に対する賞与の支給に備える為、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- 2. 重要な会計方針の変更 該当なし
- 3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び、三重県社会福祉協議会の退職共済制度によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

当拠点区分において、作成する財務諸表は、以下のとおりになっている。

- (1) アンダンテ拠点財務諸表 (第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3①)
  - ア 日中一時支援事業
- イ 相談支援事業
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3⑩) は省略している。
- 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1	0	0	1
合計	1	0	0	1

- 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し該当なし
- 7. 担保に供している資産 該当なし
- 8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,143,000	1,142,999	1
小計	1,143,000	1,142,999	1
その他の固定資産			
建物	447,300	447,298	2
構築物	5,892,940	3,929,631	1,963,309
車輌運搬具	540,000	539,999	1
器具及び備品	3,046,400	2,102,543	943,857

小計	9,926,640	7,019,471	2,907,169
合計	11,069,640	8,162,470	2,907,170

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	3,220,850	0	3,220,850
合計	3,220,850	0	3,220,850

- 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。 該当なし
- 11. 重要な後発事象 該当なし
- 12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

アンダンテが入居している本部棟が借地を購入する為、当該拠点区分から法人本部区分へ4,600,000円 繰入れている。